

## 血液追加オプション検査のご案内

■腫瘍マーカー：体のどこかに腫瘍ができると血液中などに、ある特定の物質が増えます。その物質から腫瘍の有無をみつけます。

■お申込み方法：「健康診断申込書」にご記入ください。※記入欄あり

■お支払い方法：健診当日におつりのないよう現金でお支払いください。※予約がない場合も当日受付で申込可

※腫瘍マーカーの数値は個人の状態にも左右されるので、数値が高いからといって腫瘍が確実にあることを示すものではありません。  
健康診断の付加的な検査としてご理解いただいた上お申し込みいただきますようお願いいたします。

検査方法	検査項目	主な病気の場所	検査料金(税込)	検査の説明	
血液検査	男性用マーカーセット 		6,600円	NT-proBNP、PSA、CEA、CA19-9 ※一項目分お得な料金になっております (セットの内容は変更できません)	
	女性用マーカーセット 		6,600円	NT-proBNP、CA125、CEA、CA19-9 ※一項目分お得な料金になっております (セットの内容は変更できません)	
	腫瘍マーカー(がん検診) ※	PSA <small>(男性のみ)</small>	前立腺	2,200円	前立腺の病気で高値になります。 その場合に、前立腺がんと前立腺肥大症の鑑別が必要になります。
		CA125 <small>(女性のみ)</small>	卵巣・子宮	2,200円	卵巣・子宮がんに応じます。 卵巣がんの早期発見や治療効果の判定などに役立ちます。 しかし、卵巣以外のがんでも高くなる場合があります。
		CA15-3 <small>(女性のみ)</small>	乳房	2,200円	乳がんの再発・転移のモニタリングに有用な血中腫瘍マーカーです。
		CEA	胃・大腸・すい臓	2,200円	大腸、すい臓、胃、など消化器系にできるがんを調べます。消化器系がん以外のがんでも広く陽性を示すので、この検査だけでは診断できません。
		CA19-9	すい臓・胆道	2,200円	すい臓、胆道、胃、大腸などの消化器系のがんを調べます。 特にすい臓がんの診断に役立ちます。早期発見は難しいですが、治療の経過観察には役立っています。
	C型肝炎検査(HCV抗体)	肝臓	2,100円	現在C型肝炎ウイルスに感染している、または過去に感染したことがあったかを調べる検査です。	
	ヘリコバクター・ピロリ菌抗体	胃	2,200円	胃がんや胃潰瘍の発症に関係が深いピロリ菌の有無を調べます。 ピロリ菌に感染していると胃の病気にかかりやすくとされています。	
	PG <small>(H<sup>+</sup>アンチゲン)</small>	胃	2,200円	胃の老化現象である胃粘膜萎縮の度合いがわかります。胃粘膜萎縮は胃の粘膜が薄くなり、胃がんやポリープができやすくなります。	
	NT-proBNP	心臓	2,200円	健診時の心電図や診察では見つけにくい、心臓にかかっている負担の大きさを調べる検査です。	
	甲状腺機能検査	甲状腺	2,200円	TSHとFT4の血中濃度を調べ、甲状腺機能亢進症や甲状腺機能低下症などの疾患の早期発見ができます。	
	アレルギー検査A <small>(室内系)</small>		4,400円	ハウスダスト、ダニ、カビ、イヌ(フケ)、ネコ(フケ)	
	アレルギー検査B <small>(花粉系)</small>		4,400円	スギ、ヒノキ、ブタクサ、ヨモギ、イネ	
	アレルギー検査C <small>(食物系)</small>		5,500円	卵白、牛乳、小麦、ピーナッツ、そば、エビ、カニ	
アレルギー検査D <small>(室内系、花粉系、食物系)</small>		13,200円	Aセット+Bセット+Cセット+以下項目 アルテルナリア、アスペルギルス、カンジタ、マラセチア、ゴキブリ、蟻(ガ)、ラテックス、シラカンバ、カモガヤ、オオアワガエリ、ハンノキ、米、大豆、リンゴ、バナナ、キウイ、ゴマ、牛肉、豚肉、鶏肉、サバ、サケ、マグロ、オホムコイド		
胃がんリスク検査 <small>(ピロリ菌抗体・H<sup>+</sup>アンチゲン)</small>	胃	4,400円	胃の健康度を調べる血液検査です。 胃がんや胃潰瘍の発症に関係が深いピロリ菌の有無を調べます。ピロリ菌に感染していると胃の病気にかかりやすくとされています。 胃の老化現象である胃粘膜萎縮の度合いがわかります。胃粘膜萎縮は胃の粘膜が薄くなり、胃がんやポリープができやすくなります。		
LOX-index検査 <small>(ロックス・インデックス)</small>	心臓・脳	14,300円	血液中の酸化した超悪玉コレステロール「酸化変性LDL」と、それを血管の壁に取り込んで動脈硬化を進ませる「LOX-1」というたんぱく質を測定します。検査によって得た解析データを用いて、動脈硬化の進行から将来の脳梗塞や心筋梗塞の発症リスクを予測します。		
自己採取検査 	腸内フローラ検査	腸	14,300円	腸内フローラ検査は、便を採取して腸内細菌のバランスを解析し、5つのタイプに分類することで評価する検査です。生活習慣病、肥満など様々な疾患との関連性が指摘される、腸内環境を把握できます。検査後、無料で腸活アドバイスを受けることができ、自分に合った食事・生活習慣改善のヒントを得ることで、健康増進や病気予防につなげることを目的としています。 ※キットをお持ち帰り頂き、ご自宅で受検する検査です。	